

阪南町埋蔵文化財報告 V

阪南町埋蔵文化財発掘調査概要



1988年3月

阪南町教育委員会

はしがき

今世紀最大で最後のプロジェクトといわれている関西新空港建設工事の着工からはや1年が過ぎました。この阪南町でも埋め立て用の土砂採取事業が行われています。すでに第2阪和国道の延伸ルートも発表され、各種の開発が町内で増加しつつあります。こうした開発によって多くの埋蔵文化財が破壊されようとしています。教育委員会では昭和60年度から、国庫補助事業として各種の開発工事等の事前に発掘調査を実施し、記録保存という保存措置を行っています。今年度も田山遺跡、自然田遺跡、神光寺(蓮池)遺跡で調査を実施しました。

とりわけ自然田遺跡は、昭和61年に新規発見された遺跡で、その性格や実体が明確にされていませんが、今年度の調査でもいろいろな遺物が出土し、周辺に当時の人々の生活の場所があったことが裏づけられました。

ここに今年度の調査成果を報告します。文化財の調査は教育委員会社会教育課で行っておりますが、社会教育一生涯教育のひとつの題材として全ての人々に文化財を理解していただき、活用していただければ幸いです。

最後になりましたが調査に御協力をくださった土地所有者ならびに関係者の方々に深く感謝いたします。

昭和63年3月

阪南町教育委員会

教育長 庄司 菊太郎

例　　言

1. 本書は、阪南町教育委員会が昭和62年度国庫補助事業として計画し、社会教育課が担当実施した阪南町内所在埋蔵文化財包蔵地の発掘調査概要報告書である。
2. 調査は、阪南町教育委員会社会教育課三好義三を担当者とし、昭和62年4月1日に着手し、昭和63年3月31日に終了した。
3. 調査にあたっては、調査地の土地所有者等関係各位の協力を得た。ここに記して感謝の意を表したい。
4. 本書の編集および執筆は、三好が行い、遺物観察表は、清水恭子が作成した。
5. 本調査における記録は、実測図、写真、カラースライド等に保存されている。阪南町教育委員会で保管しているので、広く活用されることを希望する。

目 次

1章	調査に至る経過	1
2章	調査成果	
1節	田山遺跡	4
2節	自然田遺跡	11
3節	神光寺（蓮池）遺跡	14
3章	まとめ	18
遺物観察表		19

図 版

挿 図 目 次

第1図 田山遺跡調査区位置図	4
第2図 田山遺跡 87-3区 トレンチ位置図	5
第3図 田山遺跡 87-3区 Aトレンチ・Bトレンチ 平面図・断面図	6・7
第4図 田山遺跡 87-3区 出土石器	8
第5図 田山遺跡 87-3区 出土遺物	8
第6図 田山遺跡 87-3区 出土遺物	8
第7図 田山遺跡 87-3区 出土遺物	9
第8図 田山遺跡 87-3区 出土遺物	10
第9図 自然田遺跡調査区位置図	11
第10図 自然田遺跡 87-1区 トレンチ位置図	12
第11図 自然田遺跡 87-1区 出土遺物	12
第12図 自然田遺跡 87-1区 出土遺物	12
第13図 自然田遺跡 87-1区 トレンチ南側断面図	13
第14図 神光寺(蓮池) 遺跡調査区位置図	14
第15図 神光寺(蓮池) 遺跡 87-1区 トレンチ位置図	15
第16図 神光寺(蓮池) 遺跡 87-1区 北西断面図	15
第17図 神光寺(蓮池) 遺跡 87-13区 トレンチ位置図	15
第18図 神光寺(蓮池) 遺跡 87-13区 Aトレンチ平面図・断面図	16
第19図 神光寺(蓮池) 遺跡 87-13区 Bトレンチ断面図	16
第20図 神光寺(蓮池) 遺跡 87-13区 出土遺物	17

図版目次

- 図版 1 田山遺跡 87-3区 調査区全景
- 図版 2 田山遺跡 87-3区 遺構
- 図版 3 田山遺跡 87-3区 出土遺物
- 図版 4 田山遺跡 87-3区 出土遺物
- 図版 5 自然田遺跡 87-1区 調査区全景・出土遺物
- 図版 6 神光寺（蓮池）遺跡 87-13区 調査全景・遺構
- 図版 7 神光寺（蓮池）遺跡 87-13区 遺構・遺物

1章 調査に至る経過

阪南町は大阪府南部に位置し、隣接の泉南市、田尻町、泉佐野市沖で建設が進められている関西新空港埋め立て用の土砂採取事業が当町で行われている。また、近年大阪のベッドタウンとしての様相も呈してきており、大規模な宅地造成工事も町内各所でみられる。

今年度の周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事による発掘届出、通知件数は、別表の通り約50件にものぼっている。この件数は一昨年、昨年と倍々で増加しており、今後も第二阪和国道の延伸やこれに伴う主要道路等の整備事業が進むにつれて急激に増加するものと思われる。

このような開発行為に伴い阪南町教育委員会では、埋蔵文化財の保存や保護活用を図るため、昭和60年度より国庫補助事業として埋蔵文化財の発掘調査を実施している。今年度の調査は、田山遺跡、自然田遺跡、神光寺(蓮池)遺跡で実施した。別表中に注釈(※)をつけ加えている調査地区が、本書において報告をおこなった地区である。

遺跡名	地区	調査地	申請者	土木工事の目的
田山遺跡	87-1	阪南町箱作1799の7他	町長	町水道管付設
"	87-2	" 箱作1847の3	上山博司	水道管引き込み
"	※87-3	" 箱作1819の3	永田徳彰	農地開連
"	87-4	" 箱作1995の1	泉営工 株式会社	倉庫建築
"	87-5	" 箱作1844の1	奥定雄	水道管引き込み
"	87-6	" 箱作827の1	奥清治	"
"	87-7	" 箱作1819の3	永田徳彰	"
"	87-8	" 箱作1785	町長	水路改修
自然田遺跡	※87-1	" 自然田963の1	井田英敏	農業用倉庫建築
"	87-2	" 自然田962の1 ~967の1	大阪府岸和田 土木事務所	歩道設置
"	87-3	" 自然田758の3	大正不動産 株式会社	住宅建築
"	87-4	" 自然田761の 6,8	中村美喜代	"
"	87-5	" 自然田758の18	大正不動産 株式会社	"
"	87-6	" 自然田758の2	"	"
"	87-7	" 自然田758の8	石塚憲彦・ 妙子	"
神光寺(蓮池)遺跡	87-1	" 石田179の1先	町長	町水道管付設
"	※87-2	" 石田493の3	遠宣之	住宅建築
"	87-3	" 石田987の1 ~1008の1	町長	町水道管付設
"	87-4	" 石田225の9他	柏本和義	住宅建築
"	87-5	" 石田219の6他	大野伸夫	"
"	87-6	" 石田214の5他	名倉富士雄	"
"	87-7	" 石田215の3他	児島淳	"
"	87-8	" 石田256の8	田中陸久	水道管引き込み

遺跡名	地区	調査地	申請者	土木工事の目的
神光寺(蓮池)遺跡	87-9	阪南町石田260の4	山浦照夫	水道管引き込み
"	87-10	" 石田256の3	波戸元雅一	"
"	87-11	" 石田250の1	町長	排水路改修
"	87-12	" 石田234先	"	道路整備
"	※87-13	" 石田1048の1他	木村嘉和	住宅建築
貝掛遺跡	87-1	" 貝掛629の1	大阪ダイハツ販売株式会社	水道管引き込み
"	87-2	" 貝掛1070の1	古野幸治	作業所、住宅建築
"	87-3	" 貝掛1096	和泉少年院長	官舎建設
"	87-4	" 貝掛648~830の1	町長	水道管付設
"	87-5	" 貝掛336(花折川)	"	河川改修
"	87-6	" 貝掛769(糸迦坊川)	"	"
箱作今池遺跡	87-1	" 箱作156	"	水道管付設
"	87-2	" 箱作地内	"	農業用水パイプライン付設
"	87-3	" 箱作129の1	錢高組、大豊建設JV 光江晃	水道管引き込み
"	87-4	" 箱作地内	大阪府阪南整備事務(企業局)部長	土砂拠出 ベルトコンベア設置
"	87-5	" 箱作(ダンゴ川)	町長	河川改修
"	87-6	" 箱作(ダンゴ川)	"	道路改修
高田山古墳群	87-1	" 自然田169の10	市川隆子	水道管引き込み
"	87-2	" 自然田273の16	寺本建司	"
玉田山古墳群	87-1	" 自然田950他	町長	水路改修
井関池	87-1	" 石田75の2	"	フェンス設置
師匠谷池	87-1	" 石田945の2	大阪府泉州耕地事務所	ため池改修
狭間池	87-1	" 鳥取592の2	町長	ため池整備

2章 調査成果

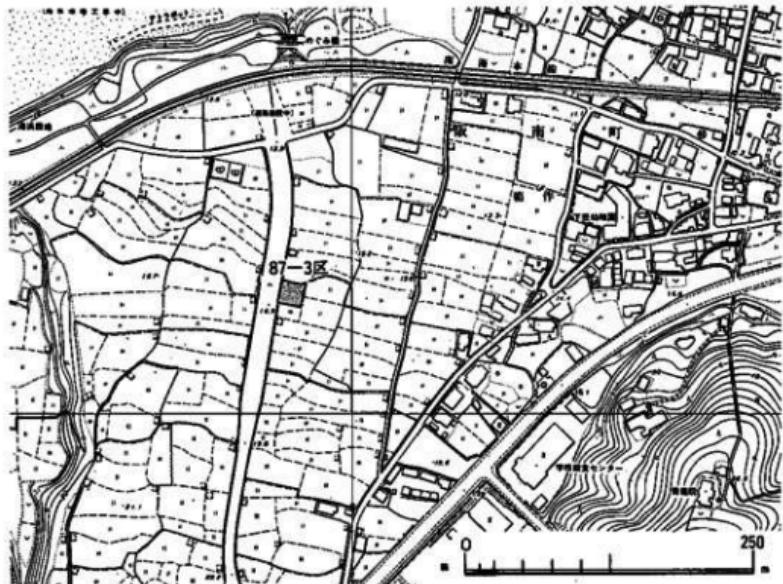
1節 田山遺跡

87-3区

1. 位置および調査の概略（第1・2図、図版1）

田山遺跡は、箱作海水浴場設置に伴う道路建設に先立ち実施された試掘調査により確認された縄文時代から近世期にかけての総合的な遺跡として周知されている。これまで実施された調査では、縄文時代から近世期にかけての遺物や遺構が検出され、とりわけ、奈良時代の製塩土器や中世以降の蛸壺が大量に検出されたことから、当時における漁労集落の存在が推定されている。

今回の調査地区は、田山遺跡のほぼ中央部に位置している。先述の道路建設に先立ち財大阪府文化財センターが実施した調査地に隣接している。



第1図 田山遺跡 調査区位置図

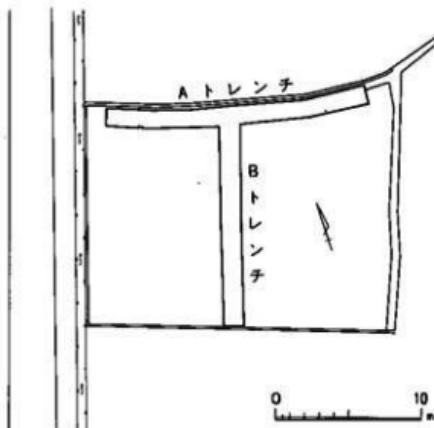
調査は、調査地区の東端部および中央部にそれぞれ $1.5m \times 18m$ (Aトレンチ) $1.5m \times 14m$ (Bトレンチ)のトレンチを設定し、人力で掘削を行った。

2. 基本層序(第3図)

基本的な層位は、第1層暗灰色土層(耕作土)第2層褐色土層、第3層暗黄灰色砂質土層、第4層暗黄灰色粘砂土層、第5層黄色土層であった。第5層は、いわゆる地山で、無遺物層である。

3. 遺構(第3図、図版2)

AトレンチおよびBトレンチでそれぞれ土坑を検出した。



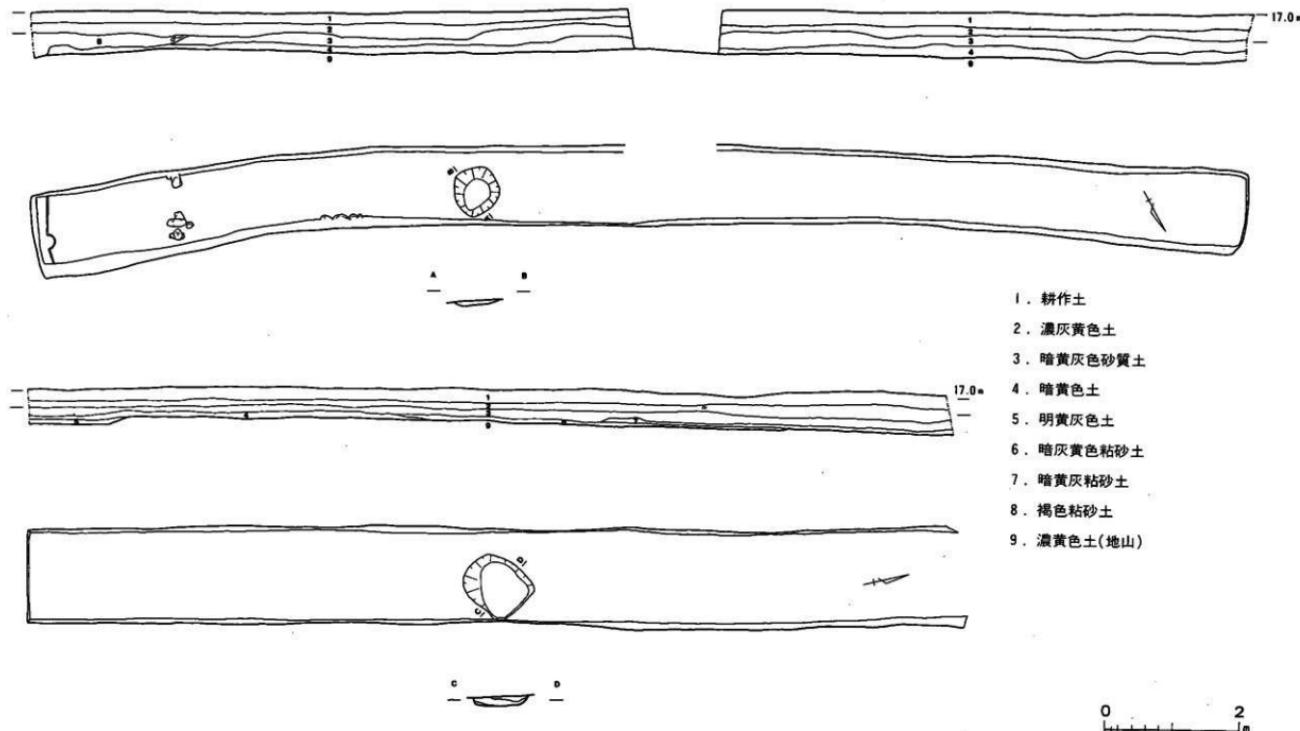
第2図 田山遺跡87-3区トレンチ位置図

土坑1

径約0.8m、深さ約0.15mを呈している。埋土の暗灰色土中には、炭化物が多量に含まれていた。遺物は検出されなかった。

土坑2

径約0.7m、深さ約0.08mの土坑で、埋土は明黄灰色シルト層である。埋土中より須恵質の土器片(第5図2)が検出された。

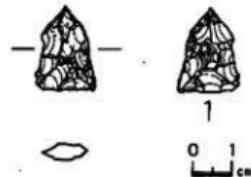


第3図 田山遺跡87-3区AトレンチBトレンチ平面図・断面図

4. 遺物

一石器（第4図、図版4）

サスカイト製の石鎌が1点検出された。この石鎌は、いわゆる三角形鎌で、ほぼ完形で長さ2.2cm、幅1.6cm、厚さ0.4cmをはかる。表面の風化が著しい。

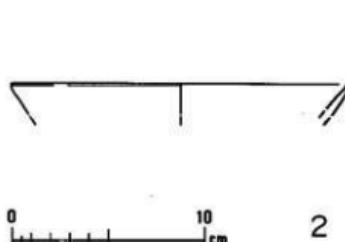


第4図 田山遺跡
87-3区出土遺物

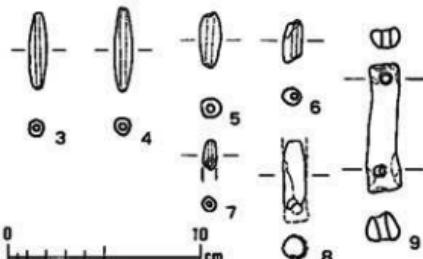
一土器（第5～8図、図版3・4、遺物観察表1・2・3）

2は先述した土坑2から検出されたが、その他はすべて包含層から検出された。

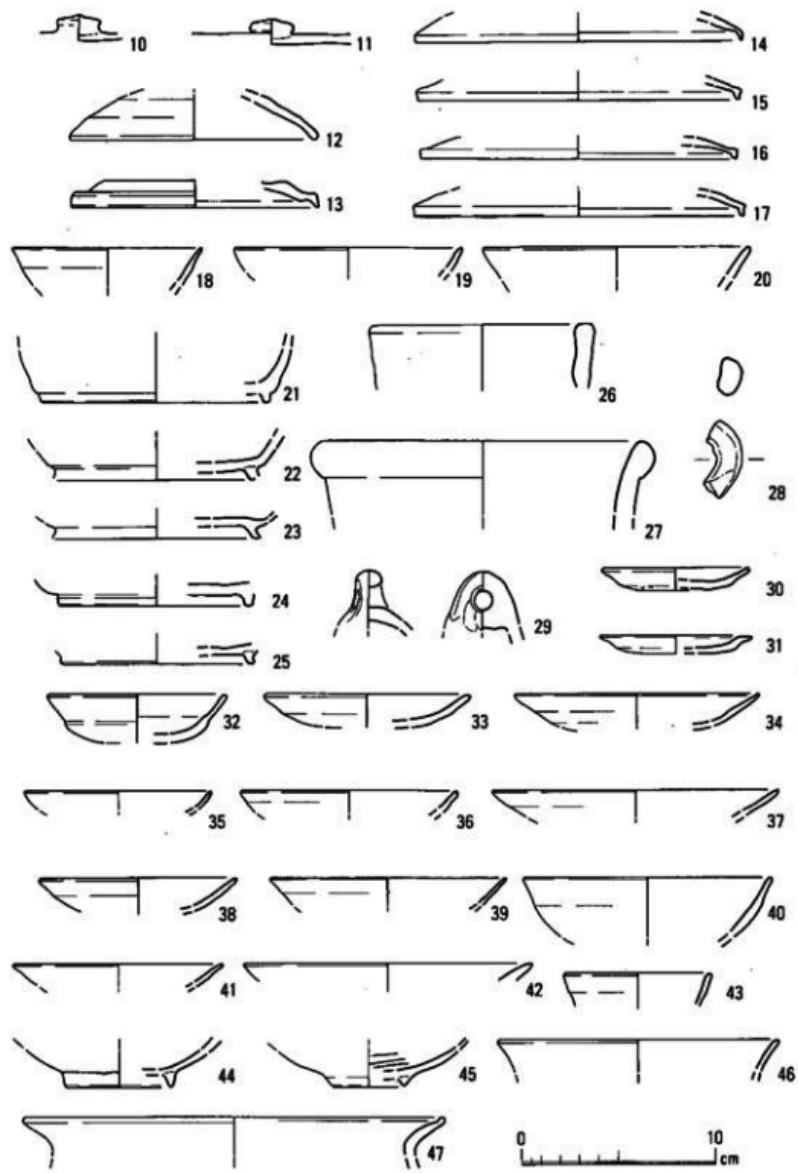
3～9は、漁網用の土錘である。3～7はいわゆる管状土錘で、8、9は有孔土錘と呼ばれているものである。9の一方の端部には、穿孔を行おうとした痕跡がみられ、もう一方の端部には、棒状にした粘土からヘラのようなもので切り離したと思われる痕がみられる。また、9のみが瓦質のもので、他は土師質である。10～29は須恵器および須恵質のもの、30～47が土師器、土師質、48～89が瓦器、瓦質のものである。90、91は青磁の碗で、91の高台部の釉はふきとられ、高台内面には化粧釉がかけられている。92の高台部は青磁あるいは白磁の碗のものと思われる。高台部は削り出して上部までしか施釉されていない。内面に印刻がみられる。93は土瓶か鍋の底部と思われる。内面のみ施釉されており、砂が付着している。



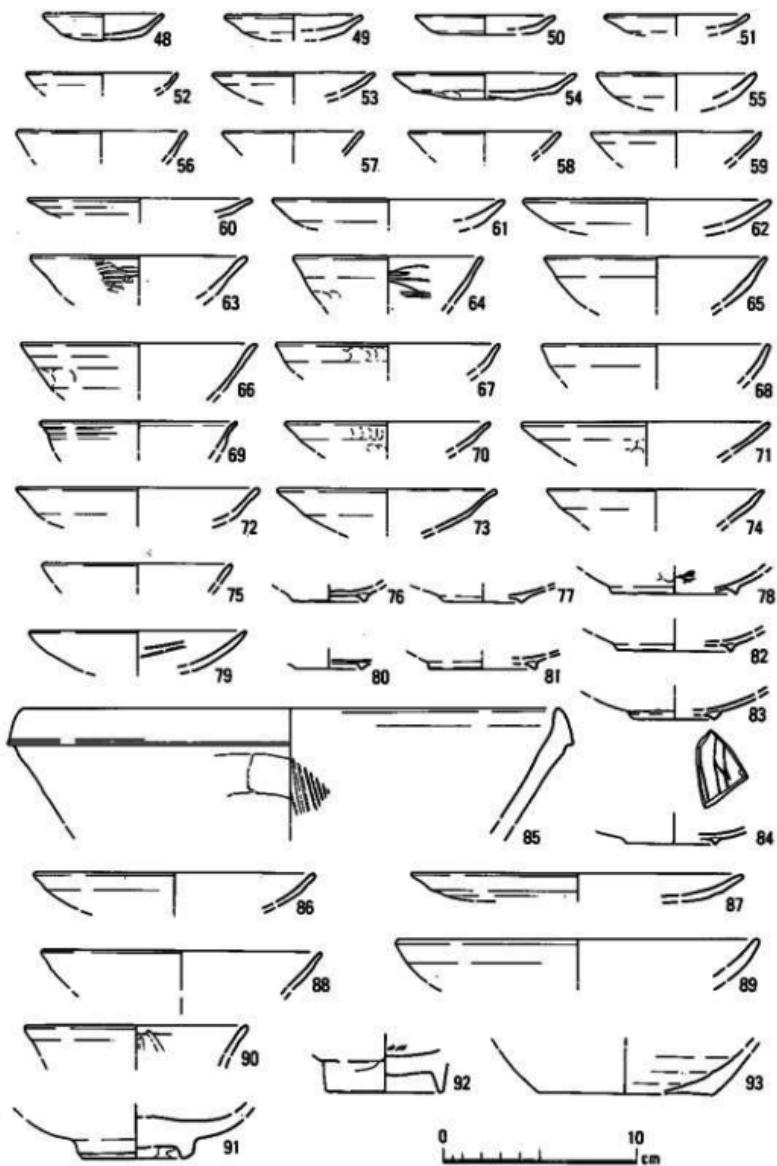
第5図 田山遺跡87-3区



第6図 遺跡 87-3区 出土遺物



第7図 田山遺跡87-3区 出土遺物



第8図 田山遺跡87-3区 出土遺物

2 節 自然田遺跡

87-1区

1. 位置および調査の概略（第9・10図、図版5）

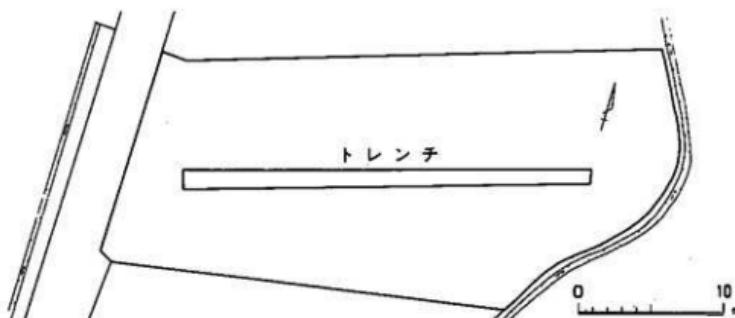
自然田遺跡は、昭和61年に民間の宅地造成工事に伴う事前の試掘調査により確認された旧石器時代から近世期にかけての遺跡である。これまで実施された調査では、旧石器時代から近世期にかけての遺物が検出されているほか、中世期の溝状遺構が検出されている。しかし、この自然田遺跡内での調査はまだ端についたばかりであるため、遺跡の性格は把握されていない。

今回の調査地区は、自然田遺跡の南西端部に位置している。調査地区的東方約150mには玉田山古墳がある。

調査は、調査地区的中央に1.5m×28mのトレンチを設定し、盛り土(約1m)をバックホウで除去した後、人力で掘削を行った。後述のように遺物は、須恵器、瓦器、サヌカイト片等が検出されたが、遺構は検出されなかった。



第9図 自然田遺跡 調査区位置図



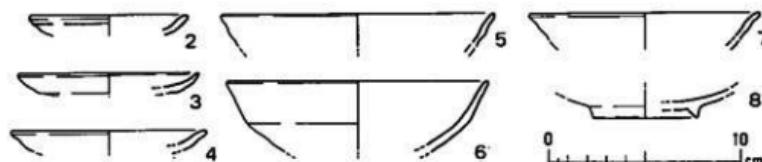
第10図 自然田遺跡87-1区 トレンチ位置図

2. 基本層序（第13図）

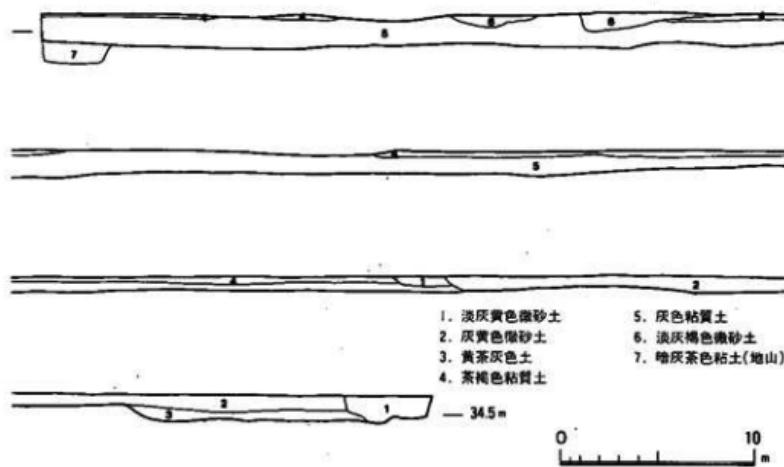
人為的な盛り土以下の層位は、第1層暗灰色土層（旧耕作土）第2層茶褐色粘質土層、第3層灰色粘質土層、第4層灰褐色粘質土層（大量にレキを含む）であった。第4層は、いわゆる地山で、無遺物層である。

3. 遺物（第11・12図、遺物観察表3）

1はサスカイト製の縦長剝片で、長さ2.1cm、幅1.15cm、厚さ0.3cmである。2～4は土師質の小皿で、2の内外面にはヨコナデ調整がみられる。5～8は瓦器塊であるが、内外面ともかなり磨耗しており、ヘラミガキ痕を確認することはできない。8は比較的しっかりとした高台をもった塊である。



第12図 自然田遺跡87-1区 出土遺物



第13図 自然田遺跡67-1区 トレンチ南側断面図

3節 神光寺(蓮池)遺跡

87-1区

1. 位置および調査の概略（第14・15図）

神光寺(蓮池)遺跡は、以前より旧石器時代から近世期にかけての総合的な遺跡として周知されている。これまで実施された調査では、弥生時代から近世期にかけての遺物や遺構が検出され、とりわけ、弥生時代の方形周溝墓が検出されたことから、当時における集落の存在が推定されている。また、波太神社の神宮寺として明治時代の初めまで存在していた神光寺の跡としても周知されている。

今回の調査地区は、神光寺(蓮池)遺跡の北端部に位置している。調査地区的約150m西方で、先述した弥生時代の方形周溝墓が検出されている。

調査は、調査地区の中央に1m×4mのトレンチを設定し、盛り土(約80cm)をバックホウで除去した後、人力で掘削を行った。後述のように遺物は若干検出された。



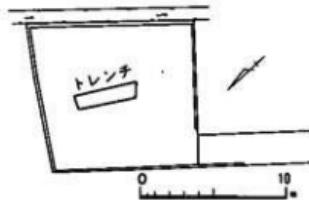
第14図 神光寺(蓮池)遺跡 調査区位置図

2. 基本層序（第16図）

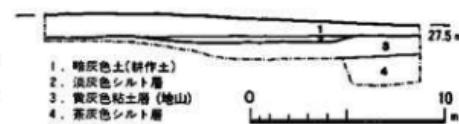
人為的な盛り土以下の層位は、第1層暗灰色土層（旧耕作土）第2層淡灰色シルト層、第3層黄褐色粘土層であった。第3層は、いわゆる地山で、無遺物層である。

3. 遺物

第2層から瓦片が検出された。



第15図 神光寺(蓮池)遺跡
87-1区 トレンチ位置図



第16図 神光寺(蓮池)遺跡87-1区 トレンチ北西断面図

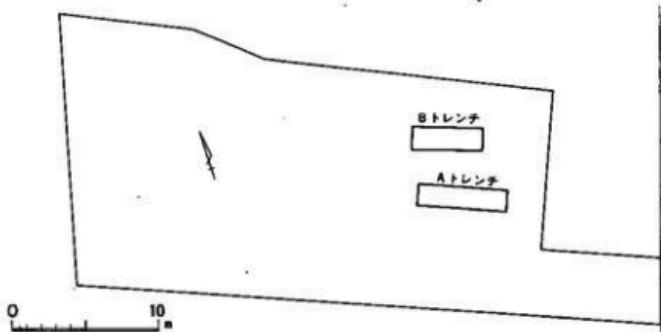
4. 遺構

明確な人為的遺構は検出されなかった。

87-13区

1. 位置および調査の概略（第14・17図、図版6）

今回の調査地区は、神光寺(蓮池)遺跡の東端部に位置している。

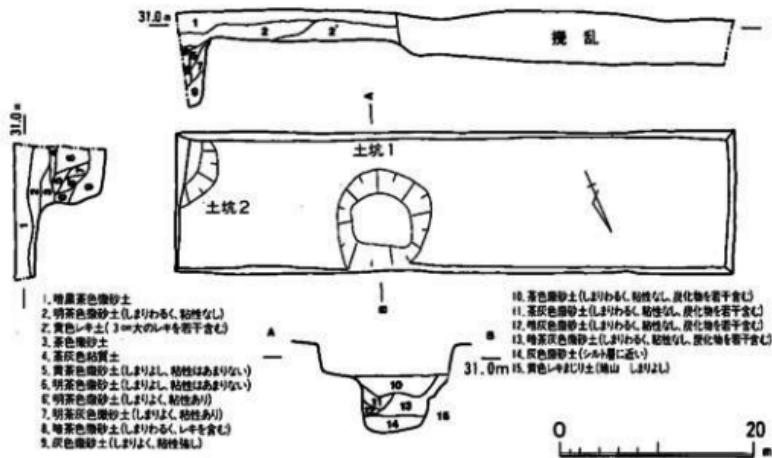


第17図 神光寺(蓮池)遺跡87-13区 トレンチ位置図

調査は、調査区の南西部に $1.5m \times 6m$ および $1.5m \times 5m$ のトレンチを設定した。前者をAトレンチ、後者をBトレンチとし、人力で掘削を行った。

2. 基本層序（第18・19図）

遺構確認面までの層位は、全て人為的に盛り土されたものと思われ、第1層暗黒茶色微砂土層、第2層明茶色微砂土層、第3層黄色レキまじり土層であった。第3層は、いわゆる地山で無遺物層である。



第18図 神光寺(蓮池)遺跡87-13区 Aトレンチ平面図・断面図

3. 遺構（第18図、図版6・7）

Aトレンチ内で2ヶ

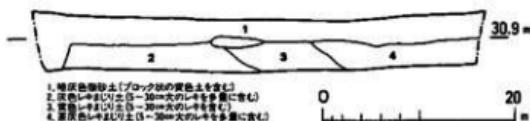
所の土坑を検出した。

土坑1

径約1m、深さ約0.6

mの土坑で、埋土は茶

色微砂土等である。埋土中から土師質の土器片、管状土錐片、磁器片等が検出された。



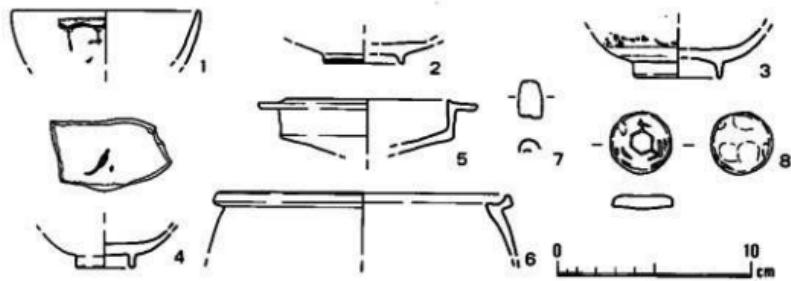
第19図 神光寺(蓮池)遺跡87-13区 Bトレンチ断面図

土坑2

径0.75m以上、深さ約0.7mの土坑である。埋土は土坑1とは異なり、最下層にはかなり粘性の強い灰色微砂土が堆積していた。埋土中から瓦片が検出された。

4. 遺物（第20図、図版7）

1、2は伊万里の壺である。2の高台内に砂が付着している。3、4は染付の磁器である。5、6は陶器の蓋、壺の口縁部である。7は土師質の管状土鐘、8は同じく土師質の面子である。



第20図 神光寺(蓮池)87-13区 出土遺物

3章 まとめ

以上、今年度の調査について概略してきた。

田山遺跡、神光寺(蓮池)遺跡は、以前から調査が行われてきた遺跡であり、今年度の調査でも、これまでとほぼ同様の遺物、遺構が検出された。一方、自然田遺跡は、昭和61年に周知された遺跡で、これまで行われた3地区の調査では、遺物は比較的多く検出されるものの遺構が検出されたのは1地区のみであった。今回の調査でも遺構は検出されなかったが、瓦器塙等の生活遺物が検出され、付近に生活跡の存在が裏づけられた。また、昭和61年の調査で旧石器時代のものと思われるナイフ形石器や縄文時代以降の石器が出土し、旧石器～縄文、弥生時代の生活跡が存在していた可能性があった。今回の調査では、製品としての石器は検出されなかったが、サヌカイトの剥片が出土し、以上の可能性をより強めたといえよう。

このように、今年度は明確な遺構を検出できた調査区が2件にとどまったがそれなりの成果をおさめたものと思われる。

先述したように、文化財保護法で義務づけられている周知の埋蔵文化財内における土木工事等による届出、通知件数は昨年の約2倍にも達している。阪南町は、大阪のベッドタウンとして人口が増加しつつあり、関西新空港の建設、第2阪和国道の延伸ルートの建設等により、各種の開発行為も急増するものと思われる。こうした開発行為に伴い、埋蔵文化財の記録保存という形で発掘調査が盛んに行われ、幸か不幸か考古学的に阪南町の歴史が究明されていくのであろう。

最後に調査に御協力を下さった土地所有者や関係各位に深く感謝するとともに、今後の文化財の保存、保護、活用にも御協力をお願いする次第です。また調査にあたり、指導を賜った大阪府ならびに泉北、泉南の各市町教育委員会の方々、調査に参加、協力していただいた清水恭子、井上祥子、小林修、松下庄一、東公美、矢倉春子、森谷宣夫、森一恵、美谷誠、西畠昭男の諸氏に感謝の意を表したい。

遺物観察表(1)

探査番号 図版番号	遺跡名	出土地点 及び層位	器種	法 貴			焼成	胎土	色調 (内面)	備考
				口径	器高	高台径				
第5図-2 図版-3	田山遺跡 87-3	Aトレンチ 土坑2	須恵器 (17.3)	(1.7)			良好	緻密	赤灰白色 (灰白色)	
第6図-3 図版-4	〃	Aトレンチ 包含層(中層)	土師質 管状土器	長さ 4.0	径 0.8		〃	密	赤茶色	
第6図-4 図版-4	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	長さ 4.3	径 0.95		〃	〃	〃	
第6図-5 図版-4	〃	Bトレンチ 包含層(中層)	〃	長さ (2.9)	径 1.5		〃	〃	〃	
第6図-6	〃	〃	〃	長さ (2.15)	径 0.95		〃	〃	明赤茶色	
第6図-7	〃	溝状遺構	土師質 管状土器	(1.1)	径 0.8		〃	〃	(黄茶色)	
第6図-8 図版-4	〃	包含層 (上・中層)	土師質 有孔土器	長さ (3.6)	径 (1.3)		〃	〃	明黄茶色	
第6図-9	〃	Bトレンチ 包含層(中層)	瓦質 有孔土器	長さ 6.75	径 1.5		〃	〃	淡黄茶色	
第7図-10 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	須恵器 壺	(1.3)	ツマミ径 (2.3)	やや歎 (砂粒を含む)	密	明乳茶色	ツマミ はりつけ	
第7図-11 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(1.3)	ツマミ径 2.3	良好	密	青味灰褐色	〃	
第7図-12 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	〃	(12.8)	(2.3)		〃	灰	色	
第7図-13 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(12.8)	(1.4)		〃	〃	〃	
第7図-14	〃	包含層 (上・中層)	〃	(17.0)	(1.3)		〃	〃	明灰褐色	
第7図-15	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(16.8)	(1.1)		〃	〃	明灰褐色	
第7図-16	〃	甕	甕	(16.4)	(1.1)		〃	〃	淡明灰褐色	
第7図-17 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(中層)	〃	(17.2)	(1.3)		〃	〃	淡灰褐色	
第7図-18	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	須恵器 壺身	(10.0)	(1.9)		〃	〃	灰褐色	
第7図-19	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(12.0)	(1.1)		〃	〃	明灰褐色	
第7図-20	〃	Aトレンチ 包含層(中層)	〃	(14.0)	(1.7)		〃	〃	暗黒灰褐色	
第7図-21	〃	〃	〃	(3.0)	(12.0)	〃	〃	〃	明灰褐色 (淡暗灰色)	
第7図-22 図版-3	〃	〃	〃	(2.3)	(10.3)	〃	〃	灰	色	
第7図-23 図版-3	〃	〃	〃	(1.1)	(10.6)	〃	〃	灰	色 (明灰褐色)	
第7図-24 図版-3	〃	〃	〃	(1.6)	(10.0)	〃	〃	灰	色	
第7図-25 図版-3	〃	〃	〃	(1.1)	(9.9)	〃	〃	淡灰白色	(灰白色)	
第7図-26	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	須恵器 (11.2)	(3.3)		〃	やや粗	明灰白色 (灰白色)		
第7図-27 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	須恵器 (16.5)	(2.9)		〃	密	灰	色 (灰白色)	
第7図-28 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	須恵器 把手	(3.95)	幅 2.1	〃	〃	灰	色	
第7図-29	〃	包含層	須恵器 瓶	(2.5)		〃	やや粗	灰	色 (明灰褐色)	
第7図-30 図版-4	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	土師質 皿	(7.7)	(1.2)	〃	やや粗	淡褐色		
第7図-31	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	〃	(8.0)	0.9	〃	密	淡乳茶色	(淡乳茶色)	
第7図-32 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	土師器 杯	(9.2)	(2.5)	〃	密	乳白色		
第7図-33 図版-4	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	土師器 皿	(10.6)	(1.7)	〃	密	〃		
第7図-34 図版-4	〃	Bトレンチ 包含層(中層)	〃	(12.7)	(1.7)	〃	〃	淡褐色	色	
第7図-35	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	〃	(9.8)	(1.0)	〃	密	灰茶色	(淡灰茶色)	

遺物観察表(2)

排図番号 図版番号	遺跡名 地	出土地点 及び層位	器種	法 量			焼成	胎土	色調 (内面)	備考
				口径	器高	高台壁				
第7図-36 87-3区	田山遺跡 含合層(上層)	Aトレンチ 土師器皿	(11.2) (1.2)	良好	密	乳黄色 (淡乳黄色)				
第7図-37	"	Bトレンチ 含合層(中層)	土師器皿 か。	(14.4) (1.4)	"	"			淡赤茶色 (黄茶色)	
第7図-38	"	トレンチ 含合層(上層)	土師器皿	(10.2) (1.8)		(砂粒を含む)			橙色	
第7図-39	"	Bトレンチ 含合層(中層)	"	(12.4) (1.45)	"	密			淡赤茶色 (淡乳黄色)	
第7図-40	"	"	"	(13.0) (3.1)	"	"			乳黄色 (灰白色)	
第7図-41	"	Aトレンチ 含合層(下層)	"	(11.0) (1.2)	"	"			淡明茶色	
第7図-42	"	Aトレンチ 含合層(上層)	土師器皿 器種不明	(15.0) (1.1)	"	"			淡黄茶色 (明赤茶色)	
第7図-43	"	包含層 上・中層	土師器皿 小瓶	(7.4) (1.8)	"	"			黄褐色 (灰朱褐色)	
第7図-44	"	Bトレンチ 含合層(中層)	土師器皿 瓶		(1.9) (5.4)	"			黄褐色 (暗茶褐色)	
第7図-45	"	包含層 (上・中層)	"	(2.1) (3.7)	"	"			淡明灰白色 (淡黄土色)	
第7図-46	"	Aトレンチ 含合層(下層)	土陶質	(14.6) (1.7)	"	"			淡褐色 (乳白色)	
第7図-47 図版-3	"	Bトレンチ 含合層	土師質 小形壺	(22.0) (2.0)	"	"			明茶色 (暗茶灰色)	
第8図-48	"	Aトレンチ 含合層(中層)	瓦器 皿	(6.0) 1.4	"	"			黑褐色 (暗灰褐色)	
第8図-49	"	Aトレンチ 含合層(下層)	"	(7.0) (1.3)	"	"			黑色	
第8図-50 図版-3	"	Aトレンチ 含合層(中層)	"	(7.2) 1.0	"	"			"	
第8図-51 図版-3	"	Aトレンチ 含合層(下層)	"	(7.4) (1.0)	"	"			"	
第8図-52	"	"	"	(8.0) (0.9)	"	"			明黒灰色 (暗黑色)	
第8図-53	"	Aトレンチ 含合層(中層)	瓦器 皿	(8.4) (1.3)	"	"			暗灰色	
第8図-54 図版-3	"	Aトレンチ 含合層(下層)	"	(9.5) 1.4	"	密 (砂粒を含む)			灰白色	
第8図-55	"	"	"	(8.3) (1.8)	"	密			暗黄灰色 (黑褐色)	
第8図-56	"	"	瓦器 瓶	(9.0) (1.4)	"	"			暗黑色 (淡褐色)	
第8図-57	"	"	瓦器 小皿	(7.4) (1.3)	"	"			暗黑色 (黄灰色)	
第8図-58	"	"	瓦器 小瓶	(8.0) (1.2)	"	"			黑灰色 (暗黑色)	
第8図-59	"	Aトレンチ 含合層(中層)	"	(9.0) (1.5)	"	"			黑灰色 (明黒灰色)	
第8図-60	"	Aトレンチ 含合層(下層)	瓦器 皿	(11.6) (1.1)	"	密 (小石を含む)			黑灰色 (暗灰色)	
第8図-61	"	"	"	(12.2) (1.5)	"	密			暗灰色	
第8図-62	"	Aトレンチ 含合層(上層)	"	(12.8) (1.7)	"	"			黑灰色 (暗灰色)	
第8図-63	"	Aトレンチ 含合層(中層)	瓦器 瓶	(10.2) (2.1)	"	"			暗灰褐色	
第8図-64	"	Aトレンチ 含合層(下層)	"	(10.0) (2.5)	"	"			黑色 (暗灰色)	
第8図-65	"	Aトレンチ 含合層(上層)	"	(11.6) (2.6)	"	"			淡黑色 (明灰黄色)	
第8図-66	"	Aトレンチ 含合層(下層)	"	(12.2) (2.5)	"	やや粗			黑色 (灰褐色)	
第8図-67	"	"	"	(11.6) (1.5)	"	密			灰白色 (灰白色)	
第8図-68	"	Aトレンチ 含合層(中層)	"	(12.0) (1.3)	"	"			灰白色 (淡暗灰色)	
第8図-69	"	Aトレンチ 含合層(上層)	"	(10.2) (1.6)	"	"			暗黄灰色	

遺物観察表(3)

擇番	番号	遺跡名	出土地点 区 域	器種	法量			焼成	胎土	色調 (内面)	備考
					口径	器高	高台径				
第8図-70	田山遺跡区 87-3	Aトレンチ 包含層(下層)	瓦器 壺	(10.6)	(1.6)			良好	密	灰 色	
第8図-71	〃	Aトレンチ 包含層(中層)	〃	(12.9)	(1.8)			〃	タ (味)	灰 色	
第8図-72	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	〃	(12.6)	(1.8)			〃	密 (砂粒を含む)	暗 灰色	
第8図-73	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(11.6)	(2.3)			〃	密	暗 灰色 (灰色)	
第8図-74 図版-4	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	〃	(11.4)	(1.8)			〃	タ (明灰色)	黄 色	
第8図-75	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(10.0)	(1.1)			〃	〃	淡 黑色	
第8図-76	〃	Aトレンチ 包含層(中層)	〃	(11.3)	(2.1)			〃	〃	黑 色 (深灰色)	
第8図-77 図版-4	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(0.8)	(3.6)			〃	〃	〃	
第8図-78	〃	〃	〃	(0.5)	(3.2)			〃	〃	暗 灰色 (黑色)	
第8図-79	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(0.9)	(4.0)			〃	〃	明 灰色 (灰色)	
第8図-80	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(0.8)	(5.6)			〃	〃	暗 灰色	
第8図-81 図版-3	〃	〃	〃	(1.3)	(6.6)			〃	〃	黑 色	
第8図-82	〃	〃	〃	(1.1)	(5.8)			〃	〃	灰 黄 土 色 (黑色)	
第8図-83	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	〃	(1.4)	(4.2)			〃	〃	暗 灰色 (黄色)	
第8図-84	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(1.1)	(4.4)			〃	〃	暗 灰色 (黑色)	
第8図-85 図版-3	〃	Aトレンチ 包含層(中層)	瓦器 壺 鉢	(28.0)	(6.0)			〃	密 (小石を含む)	灰 白 色 (灰朱褐色)	
第8図-86	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	瓦器 皿	(14.6)	(2.0)			〃	密	灰 白 色 (黑色)	
第8図-87	〃	〃	〃	(17.3)	(1.5)			〃	〃	暗 灰色 (黑色)	
第8図-88	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	〃	(14.6)	(2.0)			〃	〃	黑 色	
第8図-89	〃	Aトレンチ 包含層(下層)	瓦質 壺	(18.8)	(2.3)			〃	〃	黄 灰 色 (灰色)	
第8図-90	〃	〃	青磁 碗	(11.5)	(1.7)			〃	〃	青 味 綠 (灰味綠)	
第8図-91	〃	Aトレンチ 包含層(上層)	〃	(2.3)	(5.4)			〃	〃	青 味 綠 (灰味綠)	
第8図-92	〃	〃	青磁 碗	(2.6)	(5.6)			〃	〃	黄 味 灰 (灰味綠)	
第8図-93	〃	耕土中	鍋	(2.4)	(9.2)			〃	〃	灰 味 茶 (灰味綠)	
第11図-2 図版-5	自然田遺跡 87-1区	灰色粘質土	土師器 皿	(8.2)	(1.1)			〃	〃	黄 茶 灰色	
第11図-3 図版-5	〃	〃	〃	(9.4)	(1.1)			〃	〃	〃	
第11図-4 図版-5	〃	〃	〃	(10.2)	(1.1)			〃	〃	赤 茶 色	
第11図-5 図版-5	〃	〃	瓦器 壺	(14.2)	(1.7)			〃	〃	黑 黄 灰色	
第11図-6 図版-5	〃	〃	〃	(13.6)	(3.7)			〃	やや粗い	乳 黄 灰色	
第11図-7 図版-5	〃	〃	〃	(12.0)	(1.4)			〃	密	黑 灰色	
第11図-8 図版-5	〃	〃	〃	(1.5)	(5.4)			〃	〃	淡 灰色	
第20図-1	神光寺(蓮池) 87-13区	Aトレンチ 表 土 内	伊万里 碗	(9.6)	(2.6)			〃	〃	釉 青 白 色	
第20図-2 図版-7	〃	〃	〃	(1.2)	(4.0)			〃	〃	青 白 色	
第20図-3 図版-7	〃	〃	〃	(2.6)	(4.4)			〃	〃	青 白 色	

遺物観察表(4)

拂図番号 図版番号	遺跡名 地	出土地点 区 及び層位	器種	法量			焼成	胎土	色調 (内面)	備考
				口径	器高	高台径				
第20図-4 図版-7	神光寺(遺跡) 遺跡 87-135	Bトレンチ 表土内	碗		(3.0)	(2.9)	良	好	密	乳黃色 ・乳灰
第20図-5 図版-7	"	"	陶器 蓋	(8.4)	(2.8)		"	"	"	乳灰色
第20図-6 図版-7	"	Aトレンチ 表土内	陶器	(15.1)	(3.2)		"	"	"	灰白色 ・銀灰色
第20図-7 図版-7	"	Aトレンチ 土坑1	土師質 管状土錐	長さ (1.8)	径 1.2		"	"	"	茶灰色
第20図-8 図版-7	"	Bトレンチ 表土内	土師質 泥面子	径 3.2	厚 0.7		"	"	"	茶褐色

図版





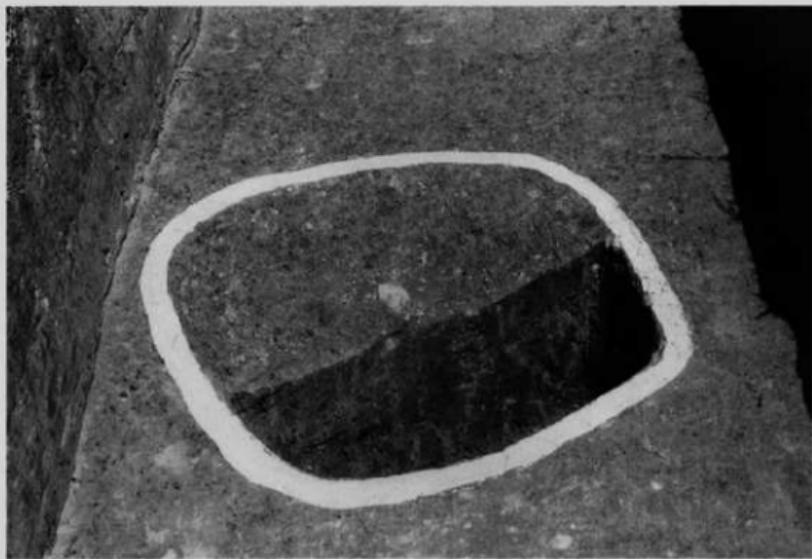
A トレンチ全景（東から）



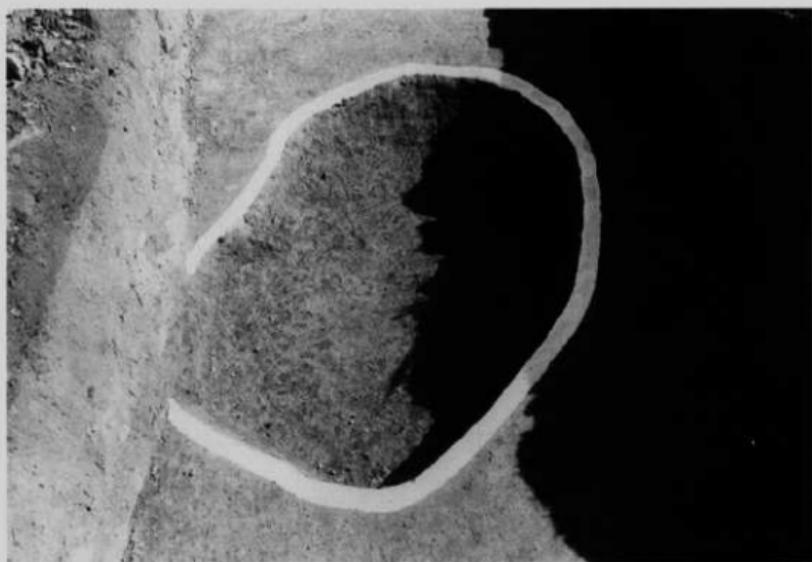
B トレンチ全景（北から）

図版2

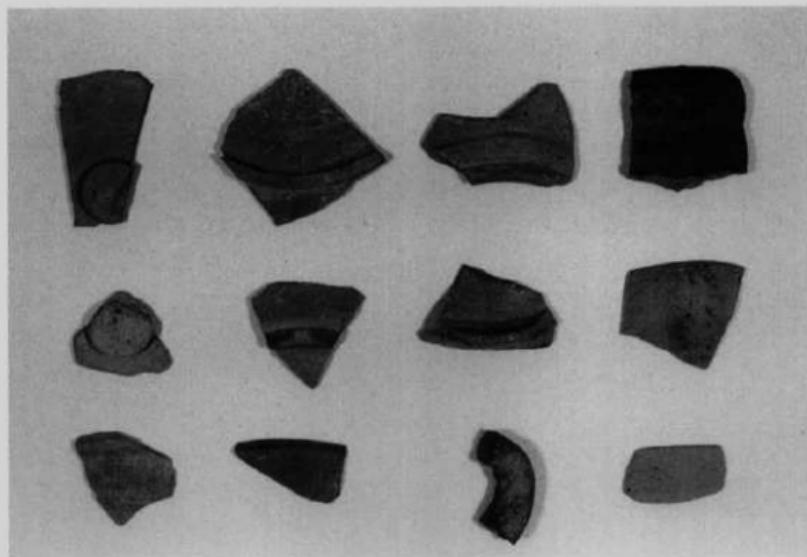
田山遺跡87-3区
遺構

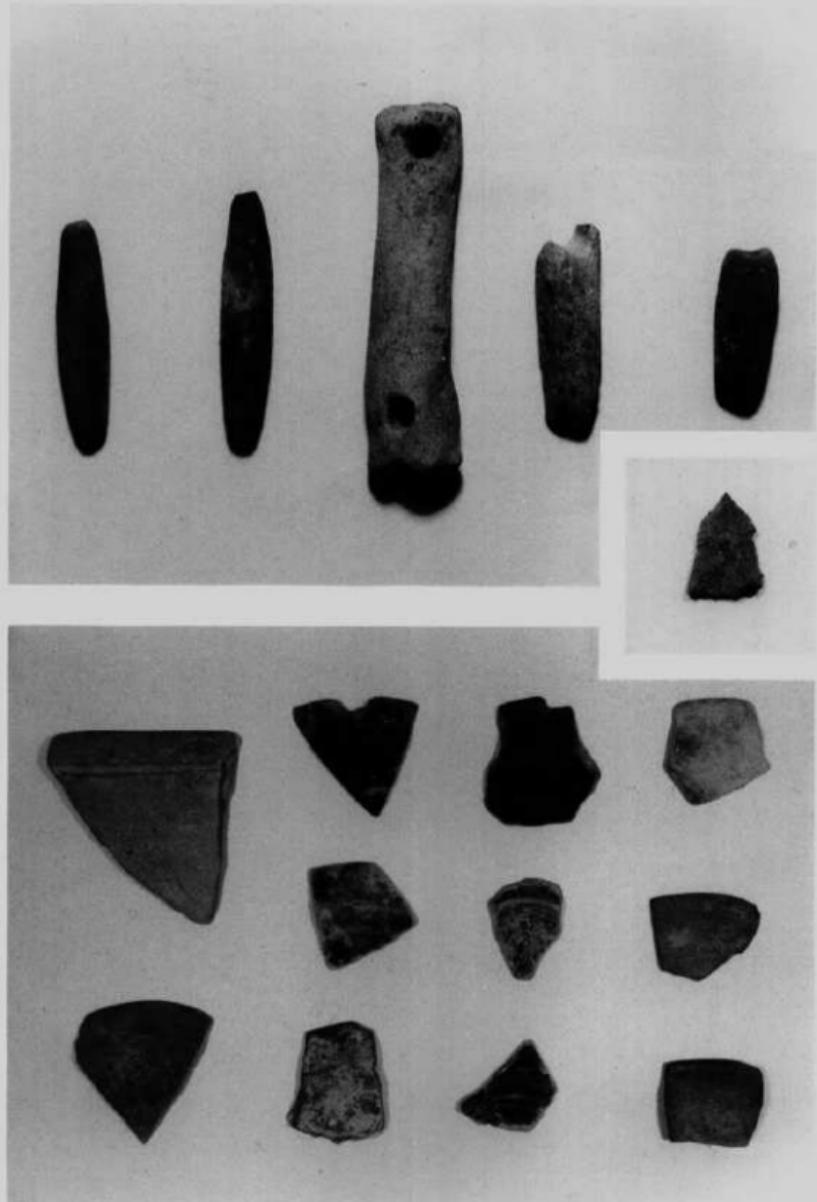


土坑2



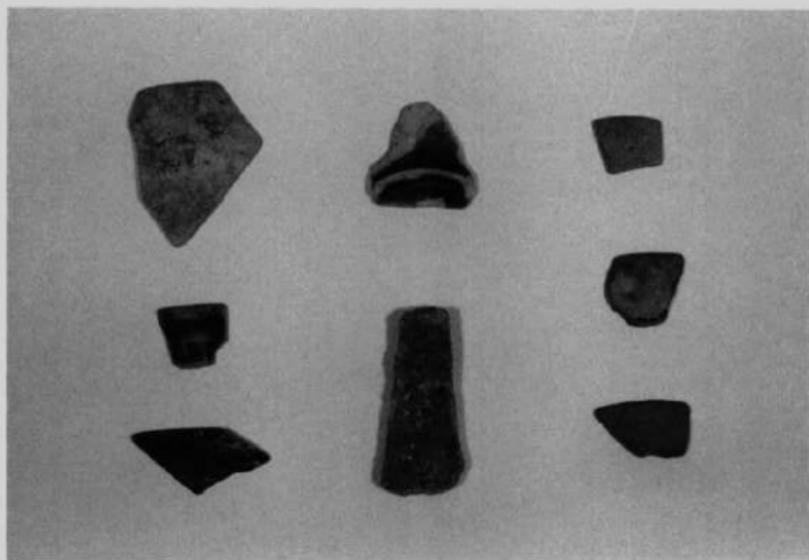
土坑1







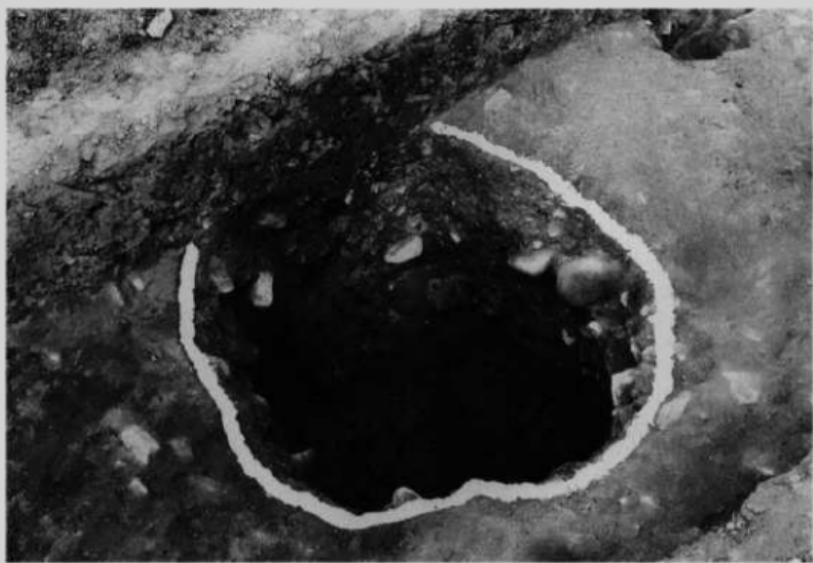
調査区全景（東から）



出土遺物



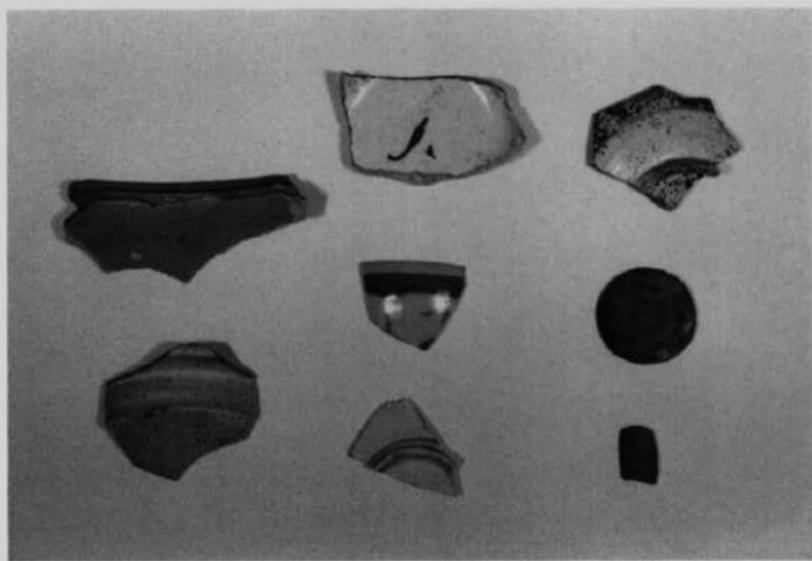
A トレンチ全景（東から）



土坑 1



土坑 2



出土遺物

阪南町埋蔵文化財報告 V

阪南町埋蔵文化財発掘調査概要

昭和63年3月

発行：阪南町教育委員会社会教育課
大阪府泉南郡阪南町尾崎町35の1

印刷者：西岡総合印刷株式会社
和歌山市吹屋町5丁目54